

## 2024年3月期 決算短信〔日本基準〕（連結）

2024年5月15日

上場会社名 株式会社カクヤスグループ 上場取引所 東  
 コード番号 7686 URL <https://www.kakuyasu-group.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 前垣内 洋行  
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 (氏名) 松木 剛 TEL 03 (5959) 3088  
 定時株主総会開催予定日 2024年6月26日 配当支払開始予定日 2024年6月12日  
 有価証券報告書提出予定日 2024年6月27日  
 決算補足説明資料作成の有無：有  
 決算説明会開催の有無：有（機関投資家・証券アナリスト向け）

（百万円未満切捨て）

### 1. 2024年3月期の連結業績（2023年4月1日～2024年3月31日）

#### （1）連結経営成績

（%表示は対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期	129,406	12.6	2,867	257.0	2,878	259.8	1,595	161.9
2023年3月期	114,960	34.4	803	—	800	—	609	—

（注）包括利益 2024年3月期 1,619百万円（147.6%） 2023年3月期 654百万円（—%）

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2024年3月期	169.44	164.84	46.0	8.6	2.2
2023年3月期	65.36	63.65	23.8	2.6	0.7

（参考）持分法投資損益 2024年3月期 ー百万円 2023年3月期 ー百万円

#### （2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年3月期	33,953	4,116	12.1	434.13
2023年3月期	33,086	2,815	8.5	300.83

（参考）自己資本 2024年3月期 4,116百万円 2023年3月期 2,815百万円

#### （3）連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2024年3月期	2,773	△195	△2,136	3,151
2023年3月期	2,531	△1,149	△1,420	2,709

### 2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2023年3月期	—	10.00	—	20.00	30.00	285	45.8	10.9
2024年3月期	—	25.00	—	25.00	50.00	481	29.1	13.5
2025年3月期（予想）	—	30.00	—	10.00	—	—	—	—

（注）1. 2023年3月期より従業員持株E S O P信託実施に伴い、配当金総額には従業員持株E S O P信託に対する配当金支払額（2024年3月期 9百万円）を含んでおります。また配当性向、純資産配当率は、従業員持株E S O P信託に対する配当金支払額を除いた1株あたりの個別配当金を用いて算出してしております。

（注）2. 当社は、2024年5月15日開催の取締役会において、2024年9月30日を基準日、2024年10月1日を効力発生日として、普通株式1株につき3株の割合で株式分割を行うことを決議しました。上記の2025年3月期（予想）の1株当たり期末配当金は、株式分割考慮後の金額を記載しております。2025年3月期（予想）の1株当たり配当金合計は、株式分割の実施により、第2四半期末配当金と期末配当金の単純合算ができないため記載してありません。なお、株式分割を考慮しない場合の2025年3月期（予想）の1株当たり期末配当金は30.00円、年配当金合計は60.00円となります。

3. 2025年3月期の連結業績予想（2024年4月1日～2025年3月31日）

（％表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期（累計）	67,430	5.9	1,330	17.5	1,310	15.0	810	85.2	84.23
通期	137,400	6.2	3,600	25.6	3,600	25.0	2,200	37.9	228.72

※ 注記事項

（1）期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：有

除外 1社 （社名）ダンガミ・サンノー株式会社

（注）ダンガミ・サンノー株式会社は、連結子会社である株式会社カクヤスを存続会社とする吸収合併により消滅したため、当連結会計年度において連結の範囲から除外しております。

（2）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

（3）発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数

2024年3月期	9,651,300株	2023年3月期	9,587,100株
2024年3月期	170,237株	2023年3月期	227,544株
2024年3月期	9,416,729株	2023年3月期	9,327,176株

（注）期末自己株式数には、従業員持株E S O P信託口の保有する当社株式（2023年3月期 227,500株 2024年3月期 170,100株）を含めております。

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また実際の業績等様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等につきましては、添付資料のP3「1. 経営成績等の概況（4）今後の見通し」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況 .....	2
(1) 当期の経営成績の概況 .....	2
(2) 当期の財政状態の概況 .....	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況 .....	3
(4) 今後の見通し .....	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方 .....	4
3. 連結財務諸表及び主な注記 .....	5
(1) 連結貸借対照表 .....	5
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書 .....	7
連結損益計算書 .....	7
連結包括利益計算書 .....	8
(3) 連結株主資本等変動計算書 .....	9
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書 .....	11
(5) 連結財務諸表に関する注記事項 .....	12
(継続企業の前提に関する注記) .....	12
(セグメント情報等) .....	12
(1株当たり情報) .....	14
(重要な後発事象) .....	14

## 1. 経営成績等の概況

### （1）当期の経営成績の概況

わが国経済は、社会・経済活動が正常化し、企業収益は改善基調にあるものの、個人消費や設備投資を含む内需が力強さを欠く状況であることから、持続的な経済成長には依然として課題がみられる状況です。

このような状況のなか、当社グループは「お客様のご要望になんでも応えたい」という基本コンセプトのもと、飲食店向け及び家庭向けの酒類需要をさらに取り込むべく、店舗及び小型出荷倉庫の出店、配送センターの開設を推進することで配達網の充実を図り、業容の拡大に努めてまいりました。

当連結会計年度における当社グループの経営成績は、売上高129,406百万円（前連結会計年度比12.6%増）、営業利益2,867百万円（前連結会計年度比257.0%増）、経常利益2,878百万円（前連結会計年度比259.8%増）、親会社株主に帰属する当期純利益1,595百万円（前連結会計年度比161.9%増）となりました。

売上区分別の売上状況につきましては、売上構成比が「飲食店向け」68.9%、「宅配」16.9%、「店頭」12.8%、「卸その他」1.4%となりました。

「飲食店向け」の売上高は、89,162百万円（前連結会計年度比16.6%増）となり、客数及び客単価は前連結会計年度を上回りました。

「宅配」の売上高は、21,830百万円（前連結会計年度比7.1%増）となりました。客数は前連結会計年度を若干下回りましたが、客単価はイベント需要や法人宅配需要が増え、前連結会計年度を上回りました。

「店頭」の売上高は、16,546百万円（前連結会計年度比1.3%増）となりました。客数は地域キャンペーンの前年実施の反動で前連結会計年度を下回りましたが、客単価は単価の高いイベント需要の回復が寄与したことで前連結会計年度を上回りました。

「卸その他」の売上高は、1,866百万円（前連結会計年度比5.7%増）となりました。

営業利益につきましては、売上の伸長により前連結会計年度を上回りました。親会社株主に帰属する当期純利益につきましても、配送センターの固定資産売却益を計上したこともあり、前連結会計年度を上回りました。

なお、当社グループは、酒類販売事業の単一セグメントであるため、セグメント情報は記載しておりません。

### （2）当期の財政状態の概況

資産は、前連結会計年度末に比べ867百万円増加し、33,953百万円となりました。主な要因は、受取手形及び売掛金の増加934百万円によるものであります。

負債は、前連結会計年度末に比べ433百万円減少し、29,837百万円となりました。主な要因は、買掛金の増加398百万円、長期借入金の減少1,029百万円によるものであります。

純資産は、前連結会計年度末に比べ1,300百万円増加し、4,116百万円となり自己資本比率は12.1%となりました。主な要因は、親会社株主に帰属する当期純利益の計上による利益剰余金の増加1,595百万円、配当による利益剰余金の減少432百万円によるものであります。

（3）当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）の残高は3,151百万円となり、前連結会計年度末に比べ441百万円増加いたしました。

当連結会計年度における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりです。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果得られた資金は2,773百万円（前連結会計年度は2,531百万円の収入）となりました。これは主に、減価償却費（736百万円）、仕入債務の増加額（482百万円）、減損損失（432百万円）等の増加要因が、売上債権の増加額（932百万円）、棚卸資産の増加額（464百万円）等の減少要因を上回ったことによるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動の結果使用した資金は195百万円（前連結会計年度は1,149百万円の支出）となりました。これは主に、固定資産の売却による収入（1,100百万円）等の増加要因が、固定資産の取得による支出（1,209百万円）等の減少要因を下回ったことによるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動の結果使用した資金は2,136百万円（前連結会計年度は1,420百万円の支出）となりました。これは主に、長期借入金の返済による支出（1,525百万円）、配当金の支払額（394百万円）、短期借入金の純減少額（326百万円）によるものであります。

（4）今後の見通し

当社グループを取り巻く環境は、社会・経済活動が正常化し、市場は着実に回復しております。

その中で当社グループは、飲食店向け販売の強化として、個人飲食店を中心に営業活動を強化するとともに酒類以外の商品を拡大することで、粗利率の向上にも努めてまいります。

さらに、家庭向け販売の強化として、宅配の強化を目的とした配達効率の向上、酒類以外の取り扱い強化に加え、なんでも酒やカクヤス公式アプリ及びECサイトの改修でお客様の使い勝手を改善することにより購入転換率（ECサイトへの集客数に対して商品が購入される確率）の上昇を図り、事業モデルの価値を高めてまいります。

以上により、2025年3月期の第2四半期累計は売上高67,430百万円、営業利益1,330百万円、経常利益1,310百万円、親会社株主に帰属する四半期純利益810百万円、2025年3月期の通期業績見通しは、売上高137,400百万円、営業利益3,600百万円、経常利益3,600百万円、親会社株主に帰属する当期純利益2,200百万円と予想しております。

## 2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当企業集団は、連結財務諸表の期間比較可能性及び企業間での比較可能性を考慮し、当面は、日本基準で連結財務諸表を作成する方針であります。

なお、国際会計基準の適用につきましては、国内外の諸情勢を考慮の上、適切に対応していく方針であります。

## 3. 連結財務諸表及び主な注記

## (1) 連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当連結会計年度 (2024年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	2,727	3,175
受取手形及び売掛金	8,884	9,818
商品	5,191	5,652
未収入金	1,356	1,540
その他	1,384	1,325
貸倒引当金	△81	△89
流動資産合計	19,462	21,423
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	3,841	4,198
工具、器具及び備品（純額）	257	325
土地	3,411	2,720
その他（純額）	0	11
有形固定資産合計	7,511	7,255
無形固定資産		
のれん	1,165	993
ソフトウェア	589	640
リース資産	2	0
その他	18	75
無形固定資産合計	1,777	1,710
投資その他の資産		
投資有価証券	324	361
繰延税金資産	1,656	787
敷金及び保証金	2,156	2,221
その他	307	314
貸倒引当金	△108	△120
投資その他の資産合計	4,335	3,564
固定資産合計	13,623	12,530
資産合計	33,086	33,953

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当連結会計年度 (2024年3月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	15,609	16,007
短期借入金	7,205	6,382
リース債務	2	1
未払法人税等	121	249
賞与引当金	414	540
資産除去債務	20	37
その他	2,436	2,896
流動負債合計	25,810	26,116
固定負債		
長期借入金	3,261	2,231
リース債務	0	2
繰延税金負債	68	80
退職給付に係る負債	104	—
資産除去債務	893	1,283
その他	131	123
固定負債合計	4,460	3,721
負債合計	30,271	29,837
純資産の部		
株主資本		
資本金	47	64
資本剰余金	3,555	3,572
利益剰余金	△601	561
自己株式	△307	△230
株主資本合計	2,692	3,969
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	122	146
その他の包括利益累計額合計	122	146
純資産合計	2,815	4,116
負債純資産合計	33,086	33,953



(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書  
(連結損益計算書)

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
売上高	114,960	129,406
売上原価	89,905	99,872
売上総利益	25,054	29,533
販売費及び一般管理費	24,251	26,666
営業利益	803	2,867
営業外収益		
助成金収入	14	4
受取保険金	9	18
受取保証料	6	23
その他	55	44
営業外収益合計	84	91
営業外費用		
支払利息	65	46
店舗撤退損失	13	24
その他	8	8
営業外費用合計	87	79
経常利益	800	2,878
特別利益		
投資有価証券売却益	15	—
固定資産売却益	1	335
特別利益合計	16	335
特別損失		
減損損失	509	432
その他	8	29
特別損失合計	518	461
税金等調整前当期純利益	299	2,753
法人税、住民税及び事業税	135	289
法人税等調整額	△446	868
法人税等合計	△310	1,157
当期純利益	609	1,595
親会社株主に帰属する当期純利益	609	1,595

## (連結包括利益計算書)

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
当期純利益	609	1,595
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	44	24
その他の包括利益合計	44	24
包括利益	654	1,619
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	654	1,619
非支配株主に係る包括利益	—	—

## （3）連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度（自 2022年4月1日 至 2023年3月31日）

（単位：百万円）

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	38	3,217	△1,025	△0	2,229
当期変動額					
新株の発行	173	173	—	—	346
減資	△164	164	—	—	—
剰余金の配当	—	—	△186	—	△186
自己株式の取得	—	—	—	△329	△329
自己株式の処分	—	—	—	22	22
親会社株主に帰属する当期純利益	—	—	609	—	609
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	—	—	—	—	—
当期変動額合計	8	337	423	△307	462
当期末残高	47	3,555	△601	△307	2,692

	その他の包括利益累計額		純資産合計
	その他有価証券評価差額金	その他の包括利益累計額合計	
当期首残高	77	77	2,307
当期変動額			
新株の発行	—	—	346
減資	—	—	—
剰余金の配当	—	—	△186
自己株式の取得	—	—	△329
自己株式の処分	—	—	22
親会社株主に帰属する当期純利益	—	—	609
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	44	44	44
当期変動額合計	44	44	507
当期末残高	122	122	2,815

当連結会計年度（自 2023年4月1日 至 2024年3月31日）

（単位：百万円）

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	47	3,555	△601	△307	2,692
当期変動額					
新株の発行	17	17	—	—	35
減資	—	—	—	—	—
剰余金の配当	—	—	△432	—	△432
自己株式の取得	—	—	—	—	—
自己株式の処分	—	—	—	77	77
親会社株主に帰属する当期純利益	—	—	1,595	—	1,595
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	—	—	—	—	—
当期変動額合計	17	17	1,163	77	1,276
当期末残高	64	3,572	561	△230	3,969

	その他の包括利益累計額		純資産合計
	その他有価証券評価差額金	その他の包括利益累計額合計	
当期首残高	122	122	2,815
当期変動額			
新株の発行	—	—	35
減資	—	—	—
剰余金の配当	—	—	△432
自己株式の取得	—	—	—
自己株式の処分	—	—	77
親会社株主に帰属する当期純利益	—	—	1,595
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	24	24	24
当期変動額合計	24	24	1,300
当期末残高	146	146	4,116

## (4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前当期純利益	299	2,753
減価償却費	698	736
のれん償却額	159	157
減損損失	509	432
投資有価証券売却損益（△は益）	△13	—
投資有価証券評価損益（△は益）	0	—
固定資産売却損益（△は益）	△1	△335
貸倒引当金の増減額（△は減少）	25	19
賞与引当金の増減額（△は減少）	93	144
受取利息	△4	△5
助成金収入	△14	△4
支払利息	65	46
売上債権の増減額（△は増加）	△3,297	△932
棚卸資産の増減額（△は増加）	△916	△464
未収入金の増減額（△は増加）	△281	△186
仕入債務の増減額（△は減少）	4,306	482
未払金の増減額（△は減少）	151	340
未払消費税等の増減額（△は減少）	1,124	△24
その他	△211	△199
小計	2,693	2,958
利息及び配当金の受取額	7	3
助成金の受取額	14	4
利息の支払額	△65	△42
法人税等の還付額	0	11
法人税等の支払額	△118	△161
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,531	2,773
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
固定資産の取得による支出	△1,174	△1,209
固定資産の売却による収入	—	1,100
投資有価証券の売却による収入	104	—
敷金及び保証金の差入による支出	△135	△281
敷金及び保証金の回収による収入	134	219
資産除去債務の履行による支出	△41	△35
その他	△37	10
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,149	△195
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の純増減額（△は減少）	△812	△326
長期借入れによる収入	715	—
長期借入金の返済による支出	△1,162	△1,525
リース債務の返済による支出	△36	△2
自己株式の取得による支出	△329	△0
自己株式の処分による収入	22	77
株式の発行による収入	326	—
新株予約権の行使による株式の発行による収入	17	35
配当金の支払額	△161	△394
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,420	△2,136
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	△38	441
現金及び現金同等物の期首残高	2,748	2,709
現金及び現金同等物の期末残高	2,709	3,151

（5）連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（セグメント情報等）

【セグメント情報】

当社グループは、酒類販売事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

【関連情報】

前連結会計年度（自 2022年4月1日 至 2023年3月31日）

1. 商品及びサービスごとの情報

単一の製品・サービスの区分の外部顧客への売上高が連結損益計算書の売上高の90%を超えるため、記載を省略しております。

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高

本邦の外部顧客への売上高が連結損益計算書の売上高の90%を超えているため、記載を省略しております。

(2) 有形固定資産

本邦に所在している有形固定資産の金額が連結貸借対照表の有形固定資産の金額の90%を超えるため、記載を省略しております。

3. 主要な顧客ごとの情報

特定の顧客に対する売上高が連結損益計算書の売上高の10%以上を占めるものがないため、記載を省略しております。

当連結会計年度（自 2023年4月1日 至 2024年3月31日）

1. 商品及びサービスごとの情報

単一の製品・サービスの区分の外部顧客への売上高が連結損益計算書の売上高の90%を超えるため、記載を省略しております。

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高

本邦の外部顧客への売上高が連結損益計算書の売上高の90%を超えているため、記載を省略しております。

(2) 有形固定資産

本邦に所在している有形固定資産の金額が連結貸借対照表の有形固定資産の金額の90%を超えるため、記載を省略しております。

3. 主要な顧客ごとの情報

特定の顧客に対する売上高が連結損益計算書の売上高の10%以上を占めるものがないため、記載を省略しております。

**【報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報】**

前連結会計年度（自 2022年4月1日 至 2023年3月31日）

当社グループは、酒類販売事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

当連結会計年度（自 2023年4月1日 至 2024年3月31日）

当社グループは、酒類販売事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

**【報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報】**

前連結会計年度（自 2022年4月1日 至 2023年3月31日）

当社グループは、酒類販売事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

当連結会計年度（自 2023年4月1日 至 2024年3月31日）

当社グループは、酒類販売事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

**【報告セグメントごとの負ののれん発生益に関する情報】**

前連結会計年度（自 2022年4月1日 至 2023年3月31日）

該当事項はありません。

当連結会計年度（自 2023年4月1日 至 2024年3月31日）

該当事項はありません。

## （1株当たり情報）

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
1株当たり純資産額	300.83円	434.13円
1株当たり当期純利益	65.36円	169.44円
潜在株式調整後1株当たり当期純利益	63.65円	164.84円

- (注) 1. 1株当たり純資産額の算定に用いられた連結会計年度末の普通株式及び1株当たり当期純利益の算定に用いられた普通株式の期中平均株式数については、自己名義所有株式分を控除する他、従業員持株E S O P信託が所有する当社株式（前連結会計年度末227,500株、期中平均株式数65,220株、当連結会計年度末170,100株、期中平均株式数199,767株）を控除して算定しております。
2. 1株当たり当期純利益及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
1株当たり当期純利益		
親会社株主に帰属する当期純利益（百万円）	609	1,595
普通株主に帰属しない金額（百万円）	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益（百万円）	609	1,595
普通株式の期中平均株式数（株）	9,327,176	9,416,729
潜在株式調整後1株当たり当期純利益		
親会社株主に帰属する当期純利益調整額（百万円）	—	—
普通株式増加数（株）	251,616	262,639
（うち新株予約権（株））	(251,616)	(262,639)
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定に含めなかった潜在株式の概要	—	—

## （重要な後発事象）

## （株式分割）

当社は、2024年5月15日開催の取締役会において、株式分割及び株式分割に伴う定款の一部変更を行うことについて決議いたしました。

詳細につきましては、本日公表の「株式分割及び株式分割に伴う定款の一部変更に関するお知らせ」をご参照ください。